

梨木香歩さんの綴る長編ファンタジーシリーズ第3作

6年ぶりの
続編

ヤービと氷獣



梨木香歩 小沢さかえ 画

小さな生きもの・ヤービと人間、それぞれに伝わる「ふしぎ」が、彼らを冒険へといざないます。



梨木 香歩

冬ごもり中のはずだったヤービ。
どういうわけか、あんなに
怖がっていた氷獣と
出合ってしまった。
得体のしれない、怖いものに、
ヤービはどう向き合うのか。
小さなヤービの物語を、
皆様にお届けできる喜びを
かみしめています。

梨木香歩さんからの
メッセージ



ぼく、ヤービです

マッドガイド・ウォーターの水辺に暮らす小さな生きもの。
カヤネズミくらい大きさで、
ふわふわした毛におおわれ、二本足で立って歩く。
とても好奇心旺盛。

『岸辺のヤービ』シリーズとは

— Tales of Madguide Water —

自然豊かな湖沼地帯

「マッドガイド・ウォーター」を舞台に、
そこで暮らす小さな生きもの・ヤービが登場する
おはなしです。梨木香歩さんの愛する
児童文学のエッセンスと自然や命への
想いが詰まった、懐かしさとみずみずしさがあふれる
長編ファンタジーをお楽しみください。

実物大

©Sakae Ozawa

LINEスタンプはこちら>

